

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年1月9日

保護者等数(児童数) 50名 回収数 35名 割合 70%
事業所名 所沢市立かしの木学園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 お子様の活動等のスペースが十分に確保されているか	35	0	0	0	・教室では思いきり体を動かせる所もあり、座っておもちゃで遊べる所もあるし、十分に確保されている。	引き続き、園児の年齢や特性、療育の内容を考慮し、安全に活動が行なえるよう配慮していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	31	3	1	0	・人数が多い時など、もう一人いても良いのかなと思いました。 ・日によって職員の配置数が少ないと感じる時がある。 ・STにも介入してほしいです。 ・常に子どもをみてくれている安心感があって、何か起きた時には適切に対応してくれる。	療育に関する専門知識を持った職員(保育士、児童指導員、児童発達支援管理責任者、社会福祉士、理学療法士)を法令に基づき配置しています。臨床心理や作業療法士による相談支援を定期的に行っています。職員の配置については市に相談していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境①になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	31	4	0	0	・視覚的支援を充実させて欲しいです。 ・わかりやすい環境になっているので、子どもも一度覚えたら自ら動けるようになっている。	特性に配慮した環境設定ができるよう検討していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。またお子様の活動に合わせた空間となっているか	29	4	1	0	・手洗いスペースも低くなっていて洗いやすいし、清潔にされている。	衛生や快適さに留意し、整備や配慮を行っています。設備の改修については市に相談していきます。
5 お子様と保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画(個別支援計画)②</u> が作成されているか	32	2	0	0	・相談をしたことを覚えていてくれて、それが支援計画にしっかり反映されている。 ・PTの先生も他の先生も細やかにみてくださっています。		

適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	33	1	0	1		ガイドラインに則した支援計画を立案しています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	34	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の療育で、苦手なことにチャレンジさせてもらったり、好きな事を通して、得意なことをのばしたり、とても考えて支援してくださっているなど感じています。 ・特性に合わせて、絵カード等をもっと活用してほしい。 	児童の特性に合わせて、支援内容を検討していきます。
	8	活動プログラム③が固定化しないよう工夫されているか	29	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも違う遊びを準備して頂いています。 ・言葉が出ず悩んでいるので言語聴覚士を配置してほしい。 	児童の特性に配慮したプログラム立案を行い、季節に応じた活動や様々な感覚刺激を取り入れた活動の提供をしていきます。専門職の配置については市に相談していきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	7	14	8	<ul style="list-style-type: none"> ・まだない。 ・コロナが少し落ち着いたら交流の機会があると嬉しい。 	コロナ禍により実施できていませんでした。現在、実施を前向きに検討しています。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧にされた。 	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	32	1	0	2		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング④等)が行われているか	20	10	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・「ペアレントトレーニング」というワードが出たことがないからよく分からないけど、親はどう接したらいいかのアドバイスはよくして頂ける。 ・毎回必ず体操があり、一緒に取り組んでいます。 	<p>ペアレントトレーニングとは講習会の他、普段行う療育活動の中から、家庭で行える関わりを持ち帰ってもらうことも指しています。</p> <p>今後も家庭支援についてペアレントトレーニングも含め、継続できるよ</p>

保護者への説明等							う努めていきます。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	33	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートにも子どもの状況を書いていただけるし、こちらから聞けば、いつでも丁寧に教えてくれる。 ・定期的に面談してくださいます。 	
	14	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にもあるし、助言等はいつでもしてください。 ・とてもそう感じます。 	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	8	2	10	<ul style="list-style-type: none"> ・学習会で他の保護者の方と少しお話をする機会がありました。 ・まだそのような機会はありません。 	保護者同士のつながりは大切と考えております。学習会や保護者交流会等、保護者の方が交流できる場を引き続き企画していきます。
	16	お子様や保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、お子様や保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	28	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・空調が壊れているようだが、改善されない。 	空調のメンテナンスは定期的に行っていますが異常はなく、建物自体が異常気象に対応できていないことが挙げられます。保護者の方からの意見を市に伝え、室内環境の改善を図っていきます。
	17	お子様や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートでやりとりができている。 	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	30	1	0	4		毎年国の方針に沿った内容の自己評価を行い、ホームページに公表しています。
	非常時	19	個人情報に十分注意されているか	32	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・されている。

等 の 対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が行われているか	33	2	0	0	・メールも送られてくるし、おたよりでも周知されている。	マニュアルをそれぞれ作成し、職員研修にてシュミレーションを兼ねた訓練を毎年行っています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	33	1	0	1	・まだ参加していないため。	年 5 回、法令に基づいた避難訓練を実施している他、年 5 回安否確認メール訓練も行っています。
満 足 度	22	お子様は通所を楽しみにしているか	34	1	0	0	・とても楽しみにしています。 ・どこに行くのか理解できているわけではありませんが、回数を重ねるごとに、声や動きが良くなり、家と似た行動も出てきました。	
	23	事業所の支援に満足しているか	35	0	0	0	・子どもも楽しみにしているし、先生方もよくみてくださるのでとても満足しています。 ・いつもありがとうございます。 ・先生方の対応や環境はとても満足していますが 12 時までのプログラムなのですが、いつも 15 分～20 分前には帰るというシステムで 1 ヶ月 1 時間近くロスしていると思っています。料金が発生しているのでそこは 15 分でできる事をやってほしいと思っています。食事のスタートがバラバラなので「ごちそうさま」もバラバラで食べ終わった人から遊び、帰る準備の為、遅くに食事スタートした子は気が散ってしまう環境です。「いただきます」は皆でそろえて欲しいです。	クラスという小集団の中で個々に合ったサービス提供ができるよう環境調整、プログラムづくりに努めていきます。 当園をご利用の皆様にご満足いただけるよう、今後も職員一丸となって事業運営をまいります。